

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 手術用ネジ回し（33968000）

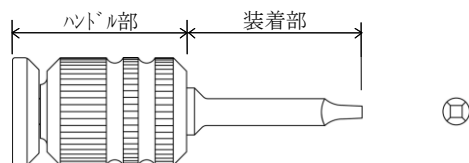
ジーシーインプラント R e ・外科用インスツルメント スクエアドライバー

【形状・構造及び原理等】

材質：ステンレス鋼

構造：ハンドル部及び先端が四角形の装着部から構成されている。
ハンドル部の端部には、デンタルフロス専用孔付きの回転円板が設けられている。

原理：四角断面かつ先細り形態を呈する装着部先端をカバースクリュー頭頂部中央に付与された四角孔に押し入れることで生じる摩擦力を利用して把持し、手指でハンドル部を回転させることにより、カバースクリューにトルクを伝達する。



種類：3 種類

スクエアドライバー 6 mm
スクエアドライバー 12 mm
スクエアドライバー 18 mm

【使用目的又は効果】

カバースクリューの最終締結・撤去を行うための手動用ドライバー。

【使用方法等】

- 1) 洗浄・滅菌を行います。滅菌は、オートクレーブにて行います。（115～118℃で 30 分、121～124℃で 15 分、126～132℃で 10 分の条件で行います。）
- 2) 使用部位に応じた長さのスクエアドライバーを選択します。
- 3) カバースクリューの最終締結は、頂部に設けられた専用穴に本品装着部を差し込んだ後、本品を時計方向に回転させ、撤去は本品を反時計方向に回転させます。

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 1) カバースクリューの締結は、カバースクリューシーターにて仮締結した後、本品にて最終締結を行うこと。
- 2) 購入時は未滅菌のため、使用前に必ず洗浄・滅菌を行い、次回からの使用時にも同様に行うこと。
- 3) 使用中、患者の口腔内に落下させて誤飲させないように、滅菌されたデンタルフロスを孔に通して使用すること。
- 4) 術後は、使用・未使用にかかわらず所定の洗浄・滅菌を行うこと。*

【使用上の注意】

- 1) 重要な基本的注意
 - ①本品の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
 - ②本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ③本品の使用に際しては、使用前にジーシーインプラントセミナー等に参加し、必要な知識及び技術を確実に習得すること。また、必ずジーシーインプラントシステムマニュアル及び「器具のケアとメンテナンス」を参照の上で使用し、注意・指示事項に従うこと。
 - ④本品の使用に際しては、公的機関が認可した防塵マスク、保護メガネなどを着用すること。〔血液の飛沫などによる人体への影響を避けるため〕

- ⑤本品は、常に滅菌後の汚染に注意し、手指、唾液、未滅菌の器具などで直接触れないこと。
- ⑥本品は、使用前に必ず患者の口腔外にて、破損などの障がないことを確認すること。
- ⑦本品を使用中に破損又は汚染した恐れのある場合には、すぐに使用を中止し、新しいものと交換すること。
- ⑧本品は、先端部が鋭いため、使用中に患者の口腔内又は顔面、術者の手指等を傷つけないように取り扱いには充分注意すること。
- ⑨本品や、締結/撤去するカバースクリューを口腔内に落下させて誤飲させないように注意すること。
- ⑩本品は、専用のコンポーネントに対して使用すること。
- ⑪本品の形態変更、改造などをしないこと。
- ⑫変形や破損した場合は使用しないこと。
- ⑬本品は、【使用目的又は効果】及びジーシーインプラントシステムマニュアルに記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑭本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- 1) 本品は、清潔で湿度が高くない場所にて保管・管理する。
〔汚染及び錆を防ぐため〕
- 2) 本品は、水分が付着したまま保管しない。〔錆びる恐れがあるため〕
- 3) 本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

【有効期間】

- 1) 本品の対象コンポーネント把持機能の低下が見られた場合は、本品の使用を中止し、新しいものと交換する。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 本品は、使用後は生理食塩水に浸漬させ、手術後はすぐに流水下で予備洗浄を行う。次に、洗浄剤（下記 3 参照）を使用して洗浄を行う。洗浄後は十分に乾燥させ、滅菌する。*
- 2) 長時間、生理食塩水に浸漬すると錆や変色の発生する恐れがあるので、手術後は速やかに洗浄する。
- 3) 洗浄剤の濃度、浸漬時間、温度などの使用方法は、各メーカーの指示に従い、正しく使用する。*
洗浄剤は下記のものをお薦めします。
・防錆効果のある洗浄剤、酵素系洗浄剤（ハイジーンウォッシュなど）
- 4) オートクレーブ滅菌の場合、器種・条件によっては滅菌バッグが湿った状態で乾燥工程が終了することがあり、その際、本品と滅菌バッグが直接接していると錆が発生する原因となるので、ジーシーインスツルメントボックス R e などを用いて、本品と滅菌バッグとが直接接触しないようにする。
- 5) 滅菌はチャンバー内に器具を詰め込みすぎず、適度な数量にて行う。なお、乾熱滅菌は、高温になり劣化の原因になるので使用しない。
- 6) 滅菌後は錆がないか点検し、錆が認められた場合には新しいものと交換する。また、手指・未滅菌品と接触させない。

詳細については取扱説明書等を必ずご参照ください。

- 7) 錆、変色の恐れがあるため、以下のことについて留意する。
- ・血液・骨が凝固付着したまま乾燥させない。
 - ・最終洗浄は精製水を使用する。
 - ・湿度が高くて自然乾燥に時間を要する場合には、ドライヤーやスリーウェイシリンジなどで強制的に乾燥させる。
 - ・汚れ、水分、洗浄剤などが付着したまま滅菌しない。
 - ・オートクレーブ滅菌の場合、精製水を用い、水道水は使用しない。
 - ・錆びた本品は、汚染を引き起こす可能性があるため、錆びていない器具と一緒に滅菌しない。
- 8) 洗浄を行った後には、錆の発生を防止するため、直ちに水気を拭き取り保管する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社シオダ

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480